

農園通信

No.36 2026年5月・6月

発行・問合せ先: 島本町農業振興団体
協議会・町民農園部会 福田

fukuda-ka@amail.plala.or.jp

5月・6月の農作業

収穫: (5月) 玉葱、ニンニク、ラッキョ、ソラマメ、エンドウ等
(6月) ジャガイモ、インゲン、キュウリ

植付: さつま芋、生姜、落花生、オクラ、モロヘイヤ、空心菜
うまい菜・スイスチャード、枝豆、トウモロコシ等

❖小玉すいか栽培のポイント(3・4月号に続いて)

- ❀ 初期には不織布を掛けてウリハムシを防ぐ。(右図)
- ❀ 親ヅルは5～7節で止めて、子ヅル3本を伸ばす。
- ❀ 朝9時まで人工授粉する。受粉日の札を立てる。
- ❀ 重要: カラス対策、小動物対策をする。(右図)



役に立つ春の雑草

春の草はハコベ、オオイヌノフグリ、ホトケノザ、カラスノエンドウなど可愛い花を付けるものが多いですね。これらは野菜にとってあまり悪影響を及ぼしません。逆に役に立つものもあります。

- ❀ カラスノエンドウ=テントウムシの住処になり野菜のアブラムシ被害を防いでくれます。びっしりとアブラムシのついているのを見て(右図)



ア
ブ
ラ
ム
シ

びっくりして刈り取る人がいるかもしれませんが、逆に益虫のテントウムシを呼び寄せてくれます。また、マメ科なので肥料も作ってくれます。(チツソ固定)

- ❀ ヨモギ=昔からヨモギはバンカープランツ(自分が害虫の囷(おとり)になる)として害虫から野菜を守る植物として使われてきました。またキク科なので虫が嫌う成分も出します。ただし、生育旺盛なので野菜の横に植えると野菜が負けます。道端などに生えているのがベストです。

*「ホトケノザが生えている場所は、肥沃な土であること間違いなし。」(はたあきひろさんの園芸日記より)

#一方、次に生える夏のイネ科の草は困り者、今、草を押さえる手立て必要!

いつ収穫したらよい?

- ❀ 玉葱はいつ収穫したらよい? 一般的には葉が8割倒れたら収穫と言われますが、家庭菜園では食べたいときに収穫すればよいのでは。球がまだ小さくても、特に早生は葉もおいしいので葉付き収穫もよいですね。ではなぜ葉が倒れたら収穫かという、葉が倒れると葉の栄養分が球の部分に移動して球が美味しくなるということです。ではずっと置いておくとどうなるか。(続きは裏面で)

5月・6月の農業用水路の清掃

東大寺4丁目の用水路清掃は5月3日(日)の8時、高浜は5月17日(日)の8時30分、尺代は6月です。その他の地域もそれぞれの水利組合から日程のお知らせが届きましたら協力をお願いします。

(;^ω^;)やはり物づくりは面白い



早生枝豆苗
4/21

自然相手の物づくり
命の不思議とたくましさは 作り手に
元気をくれます。野菜は可愛いな！

(表面からの続き)

置いておくと、球はどんどん大きくなります。光合成(葉で糖を作る)しないのに何故大きくなるの？まだ根は生きていて水を吸収し続けているのでは。水太りかも。大玉より適度な大きさのカチットしているものが良いという意見もあります。食べ比べてください。

✿ソラマメはいつ収穫したらよい？ 一応の目安は鞘(さや)が下に垂れ下がってきたら収穫。しかしフェイントもあるので、手で押さえて中に豆があることを確認した方が安心ですね。さて、若い豆が好きですか、熟してホクホクの物が好きですか。若い豆は中の爪が青く、熟したものは黒いです。食べ比べて自分の好みで収穫してください。ただし最後は一気に木が枯れるので要注意！水分が減って鞘のふわふわベッドがなくなると豆はまずくなっているのがっかりです。😞

経験談

(Oさん)

3/26に種まきした小松菜、ほうれん草が1か月余りで間引き菜として収穫できており、秋植えの時期より成長が早いです。

3/27に種まきした人参、4/16に種まきしたインゲンも芽が出て順調に成長しています。4/16に小玉スイカの苗を植え付けました。初めての挑戦です。4/27に夏野菜のナスビ、フルーツトマト、キュウリ、ピーマン、オクラの苗を植え付けました。苗はいずれも淀の山田育苗園で購入、山田育苗園は1株の苗でも売ってくれます。

(Hさん)

3/14にポットに撒いたミニトマト、ナス、キュウリ、白瓜、カボチャは順調に発芽し、5月半ばに定植予定です。同時に撒いた冬瓜、青シソ、赤シソは全く発芽せず、4/20に撒き直しましたが、4月末で未だ発芽していません。青シソは隣の方から苗をもらいました。昨年の落穂から一杯発芽させておられました。

(Sさん)

埋め込んだ、畑残渣や家庭の生ごみから芽を出した、カボチャ、伏見甘トウガラシ、網干メロン、を少しずつ植え替えしています。トマトは発芽が悪く思案していたところ苗を分けてくれる方が現れ助かりました。ナス、キュウリは発芽をジッと我慢。ショウガ、サトイモ、まだ育てたいものがありますが、スペースが足りません。イチゴ狩り、6月初めのジャガイモ掘り、これも家庭菜園の魅力の一つです。

虫対策は、牛乳パック等での行燈と見つけ次第の捕殺です。



昨秋大量に収穫したトウガラシをごま油と米酢につけ半年寝かしたラー油を作ってみました。辛口カレーに添え一層辛くして食しています。トウガラシが残っているので第二弾を作ります。

野菜づくりの??

なぜ？どうしよう？不思議だな？など聞かせて下さい。(野菜(自然)の不思議はおもしろいですね)

fukuda-
ka@amail.plala.or.jp



きれいな玉葱畑がありました



玉葱の横に植えられている赤い花は「ストロベリートーチ(クリムゾンクローバー)」

マメ科なので肥料を作り玉葱の生育にプラスになります。

「“野菜づくり”初心者のためのスタートアップ資料」「野菜づくり・初心者のためのレベルアップ資料」

役場3階にぎわい創造課の受付にあります。島本町農業振興団体協議会のホームページにも掲載。